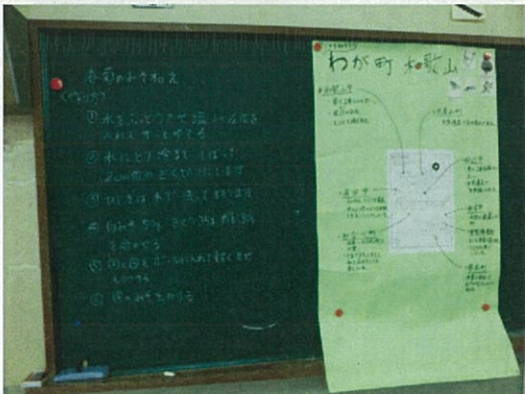


和歌山市立湊小学校

(様式 4-2 : 平成 29 年度 モビリティ・マネジメント教育 (交通環境学習) にかかわる学校支援制度
実施結果報告書)

実施結果報告書

1. 学習名称：湊の環境改善を考え、様々な自動車や電車を知ろう					
2. テーマ：身近な乗り物を知り、乗ってみよう（一人ひとりが環境を考える）					
3. 実施教科：社会科、総合的な学習の時間、生活科、特別活動（学校行事）					
4. 関連単元：5年生社会「自動車工業のさかんな地域」4年生社会「ひらけゆく和歌山市」等					
5. 実施単元数：各学年によりそれぞれに取り組みを行った。					
6. 学年	全学年	7. クラス数	8クラス	8. 生徒数	111人
9. 実施内容					
<ul style="list-style-type: none">・秋の遠足に、全校で乗り合いバスと電車で蜻蛉池公園に行きました。・電車と自動車についての学習を行いました。・環境を考えていく中で、フードマイレージについて学習し、和歌山県の特産品や学校給食について学習しました。又、実際に調理実習をしました。・調べたことや体験したことなどをまとめて、授業参観時に発表したり、各教室やローカルの壁に掲示したりしました。					
					
4年生が調べた和歌山県の特産物の地図を使って「料理教室」で説明しました。					

10. 学習のながれ：秋の遠足に、乗り合いバスと南海電車に乗って、全校で蜻蛉池公園に行きました。その事前学習として南海電車の方に出席授業を行っていただき、電車について学習しました。電車に乗ってことがない児童も多いので、切符の買い方、自動改札の通り方等具体的に教えていただきました。又、5年生はトヨタ自動車の方に出席授業を行っていただき、自動車についての学習も行いました。

6年生と4年生が中心となって、地産地消が環境改善に繋がると考え、フードマイレージについて考え、和歌山県の特産物や学校給食の食材を学習し、6年生が地場産物をつかった献立を考え、土曜教室で保護者にも手伝っていただき調理実習をして、試食しました。当日は50名を超える参加があり、楽しくおいしく考えながら行いました。1年生や2年生の児童には「めはりずし」を作ってもらえたり、全員参加で行いました。保護者の方にもこの支援制度のことを知ってもらえることも出来ました。家庭でも家族で色々な話をして、環境を考えたり、「ゴミ」についても考える良い機会となりました。

南海電鉄の方の説明



地産地消の料理教室（めはりずし）



出来上がった料理



※学習で使用した教材やワークシート、学習風景を撮影したビデオや写真、指導計画書などを添付して提出してください。